

金栗四三氏と『福岡国際マラソン』とは深い関係です！



今年のNHK大河ドラマ「いだてん」の主人公・金栗四三氏が揮ごうした石碑が「JR博多駅」前に建ってます。

『福岡国際マラソン』は金栗四三氏の功績を称えるということで始まった「金栗賞『朝日マラソン』」が発祥です(1947年12月)。

この石碑は、『福岡国際マラソン』の「第50回大会」を記念してつくられたもので、金栗氏の「体力、気力、努力」という揮ごうとともに、「『福岡国際マラソン』歴代優勝者の足跡」として、地面には歴代優勝者の足跡がレリーフとして埋められています。

今回『2月県議会』の一般質問で、『福岡国際マラソン』と金栗四三氏の関係を取り上げ、この石碑とともに、マラソンコースの名所・観光地をNHK大河ドラマ「いだてん」で取り上げるよう、県として精力的に働きかけるよう小川知事に求めました。

昨年『12月県議会』、本年『2月県議会』では以下の質問を行いました。

2018年の「第196通常国会」では『種子法廃止』、「第197通常国会」では、『水道法改正』、『漁業法改正』をはじめ、カジノを含む『統合型リゾート(IR)実施法』、『TPP関連法』、成人年齢を20歳から18歳に引き下げる『改正民法』、『国家戦略特区法改正』など、我が国の将来、国民生活を大きく左右する重要法案が次々に可決・成立しました。

こうした重要法案の成立により、本県行政がどのように変わり、県民生活にどのような影響が出るのか。こうした政策案件について、以下、知事に質問を行いました。

2018年『12月県議会』一般質問

1. 「人口減少社会における本県の都市のスポンジ化対策について」
2. 「水道法の一部改正に伴う本県の対応について」

2019年『2月県議会』一般質問

1. 「漁業法改正に伴う本県漁業の対策について」
2. 「NHK大河ドラマを活用した本県のスポーツ並びに観光振興について」

【公約実現を果たしました！】 (実施期間 2011年4月～2019年3月)

私は、今期4年間は「5つの公約」を掲げていましたが、すべて実現しました！

公約1：政務活動費の収支は1円から公表しています。毎年度末に収支報告書を作成し、4月にはホームページに公表しています。

公約2：県議会(本会議、常任委員会、特別委員会、審議会)で積極的に質問を行いました。

公約3：常任委員会、特別委員会、会派の視察後は、自ら報告書を作成し、SNS、ホームページで公開しました。

公約4：活動ニュースは、毎月1号の発行・配布(手配り、ポスティング、郵送)を続けています。これまで92号(通常、特別号)を発行・配布しました。

公約5：「県政報告会」を積極的に開催しました。区内の各公民館をはじめ、様々な場所、機会を通じて「県政報告会」を行いました。

〈SNSでつながりましょう！〉



Twitter



instagram



YouTube



facebook



LINE

ホームページ



ホームページ



LINE